

働いて笑うぜ！

THE 校内実習！



授業実践ギャラリー



普通科2年では校内実習が始まりました。
これは現場実習集中期間に設定されるもので、
期間内は全ての授業が「作業学習」となっています。
「登校」ではなく「出勤」して、「先生」ではなく「職員」と「仕事」をします。「〇〇先生」ではなく、「〇〇さん、お願いします」と言っていたのが印象的です。

この班が扱っているのは外部の業者さんから委託を受けた仕事です。縁起物を仕様書通りに仕上げていきます。
本校生徒が心を込めて、一つ一つ丁寧に仕上げていますから、御利益間違いなしです！



こちらの班では事務作業として機密文書の裁断を処分を行っていました。
実際の職場では大型のシュレッダーを使いますが、要は依頼された仕事を確実に、継続して完遂することなのです。



立って仕事をした方がやりやすい生徒に向けて、オリジナルのシュレッダーマシンを作っていました。



こちらの班では、ハンガーのウレタンカバー付けを行っていました(6月30日のXもご覧ください)。
仲間のために下準備を整えるのも、大切な仕事です。



働くよろこび、とはこの笑顔のことなのですよ！

2班 個人出来高表

10月 27日 名前

作業内容 カバーかけ

	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
午前	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200
	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300
										小計

作業内容 カバーかけ

	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
午後	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200

どの班でも「個人出来高表」を導入していました。自分がどれだけの仕事をしたのかを確認することができ、達成感やモチベーションにもつながります。



廊下には作業を待つ部材がどっさりあります。これを3週間で片付けないといけません。さあ、はたらこうぜ！！